

基礎データ (令和2年10月1日現在) 出典: 2020年度国勢調査 人口・世帯関係データ
○地図



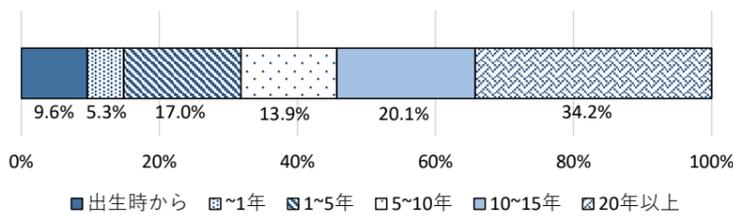
○人口データ

人口	18,763 人 (4.5%)	【 市 417,496 人 】
男性	9,055 人 (4.5%)	【 市 202,029 人 】
女性	9,708 人 (4.5%)	【 市 215,467 人 】
平均年齢	49.0 歳	【 市 47.5 歳 】
高齢化率	28.1 %	【 市 27.6 % 】
後期高齢化率	13.0 %	【 市 13.9 % 】
外国人数	200 人 (5.6%)	【 市 3,577 人 】

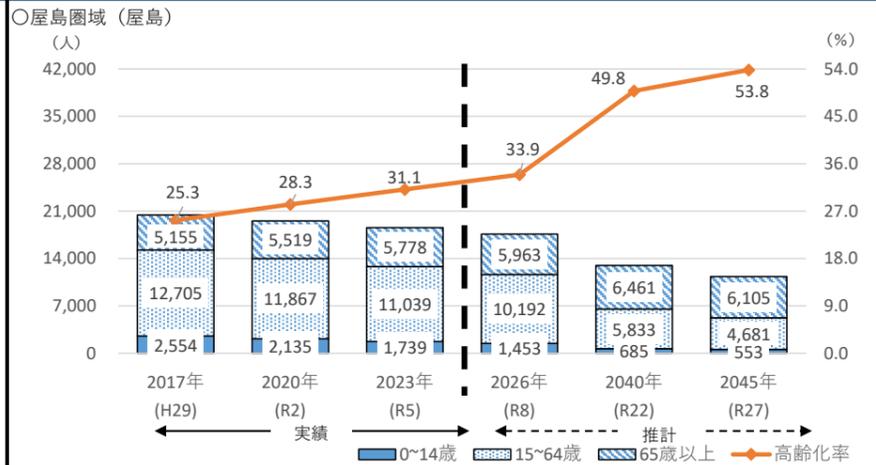
○世帯データ

総世帯数	8,693 世帯 (4.6%)	【 市 187,144 世帯 】
核家族世帯数	5,032 世帯 (4.9%)	【 市 103,254 世帯 】
(核家族世帯率)	57.9 %	【 市 55.2 % 】
18歳未満同居数	1,508 世帯 (4.0%)	【 市 37,246 世帯 】
(18歳未満同居率)	17.3 %	【 市 19.9 % 】
65歳以上世帯員を含む世帯数	3,467 世帯 (4.8%)	【 市 72,524 世帯 】
(65歳以上同居率)	39.9 %	【 市 38.8 % 】
高齢者のみの世帯数	2,196 世帯 (4.9%)	【 市 44,722 世帯 】
(高齢者のみの世帯率)	25.3 %	【 市 23.9 % 】
高齢者独居世帯	1,097 世帯 (4.9%)	【 市 22,457 世帯 】
(高齢者独居世帯率)	12.6 %	【 市 12.0 % 】
3世代同居	191 世帯 (3.3%)	【 市 5,850 世帯 】
(3世代同居率)	2.2 %	【 市 3.1 % 】

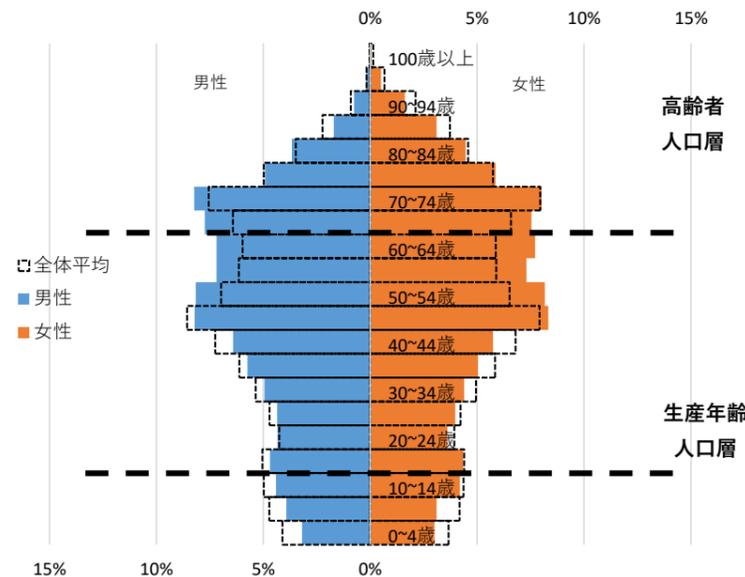
○居住年数別人口構成比



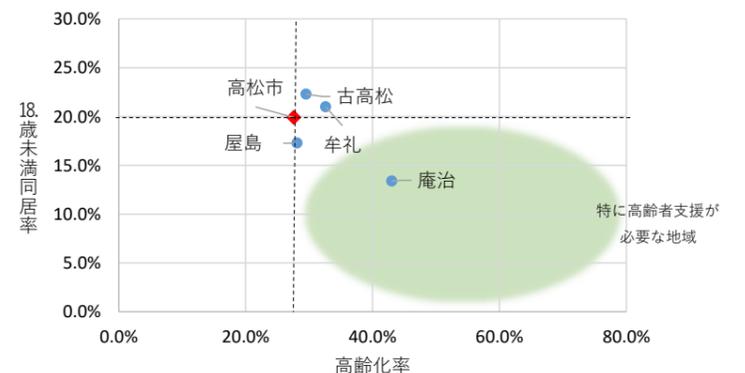
○人口推計グラフ (実績: 住民基本台帳各年10月1日 推計: 高齢者保健福祉計画)



○年齢層別人口分布割合ピラミッド



○18歳未満同居率/高齢化率散布図



○地域資源データ

医療機関 (令和8年1月)

8	医療情報ネット (ナビイ) より
---	------------------

歯科医院 (令和8年1月)

4	医療情報ネット (ナビイ) より
---	------------------

介護サービス (令和7年8月)

居宅介護支援事業所	7	訪問型サービス	9
通所型サービス	7	地域密着型サービス	3
施設系サービス	1	サービスB	3

買い物施設等 (令和7年8月)

コンビニ	スーパー・商店	ドラッグストア	郵便局・金融機関
7	6	3	5

高齢者の居場所 (令和7年7月)

13	屋島源平園基同好会、屋島浦生グランドゴルフクラブ、屋島百石自治会館、中筋いきいき集いの会、御殿源平会、新馬場会堂、ヴィラ壇ノ浦源平会サロン、東山地源平会、大橋前源平会、景山ひまわりの会、屋島藤目源平会いきいきサロン、いきいき中央クラブ、屋島中央スポーツクラブ
----	---

老人クラブの活動・コミセン活動・認知症カフェの活動等 (令和7年8月)

コミセン活動: 毎月コミセン通信を作成。親子向け、高齢者向けの講座を定期的に開催。年齢関係なく地域住民すべての方の参加を歓迎し、地域の繋がりを大切に活動している。

認知症カフェ: マルナカオレンジカフェ

ゆうゆうクラブ: 子育て支援事業、ゆうゆう食堂、学習支援、フードバンクなど、地域に根付いた子育て支援・親育ち支援を積極的に行っている。

老人介護支援センターの活動 (令和8年1月)

【近里苑老人介護支援センター】

介護に関する相談窓口になっている。配食見守りサービス事業、在宅福祉サービスの申請代行・調査・証明、各種講座 (検討中) 等を実施している。

○地域特徴分析

地域特性

・市の北東部に位置し屋島西町、屋島東町、屋島中町から構成され、小学校区毎の人口構成比は屋島 (46%) 屋島東 (14%) 屋島西 (40%) (R5年10月時点) となっている。地区内の大部分は瀬戸内海国立公園に指定されている景勝地で、近年、屋島レクザムフィールドや屋島山上交流拠点施設「やしまーる」の整備など活性化している。

・海や山が近く自然の豊かさもあり、国道11号など主要な道路沿いには病院や商業施設が多く、鉄道ではことでんが通る住みやすい地域である。一方で、主要な道路から離れた公共交通機関が少ない地域は高齢者の移動が課題になっている。

・防災に関して、地区の大半を山が占めており、低地では津波や液状化、高潮による浸水、山沿いでは土砂災害自然災害の危険が予測されている。

主な地区活動

・ネットワーク会議: 概ね2か月に1回開催。高齢者の8050問題だけではなく6030問題や児童支援の相談窓口についても検討しているが、高齢化により担い手やボランティア不足が深刻化している。

・住民主体サービス(訪問B): 「おてったい屋島」ゴミ出し、草抜き、買い物等を実施(R7.4利用者12名)

・住民主体サービス(通所B): 「おいでまい屋島西」「おいでまい屋島中」健康体操やヨガ、すごろくゲームなどを行っている。

・コミュニティ協議会: 「一人ひとりが一日一日をいきいきと楽しめる屋島に!」をビジョンに取組を推進。

